

入門 Redmine 第6版 出版記念企画セミナー

Redmineのアクセス制御

～社外メンバーと利用する際の適切なアクセス制御～

2024/5/30 15:00～16:00



主催：ファーエンドテクノロジー株式会社

自己紹介

ファーエンドテクノロジー株式会社

経営管理グループ

黒谷 明大

マーケティング業務／Redmine.JP 記事作成



楽しくて安心できる雰囲気づくりを心がけています

アジェンダ

- 概要
- 活用シーン
- アクセス制御とセキュリティ
- まとめ

- Redmineは権限管理の機能が充実しています。
- 更新や閲覧など、様々な機能や操作に対して柔軟なアクセス制御が可能です。
- 本セミナーでは、2024年3月23日に発売された書籍「入門Redmine 第6版」の「Chapter 16 アクセス制御とセキュリティ」に書かれているアクセス制御やセキュリティを高める方法を詳しく解説します。

活用シーン

- ・ 複数の販売代理店との取引を管理したい
- ・ 販売代理店との取引情報が他の代理店に漏れてはいけない
- ・ 手早く運用を始めたい
- ・ 複数の取引先との共同プロジェクトを管理したい
- ・ 社内調整をチケットで管理したいが、取引先には見られたくない
- ・ 機微情報など、特定のメンバーのみアクセスできる情報も扱いたい
- ・ 顧客番号をチケットに付与して検索できるようにしたいが、取引先に顧客番号が見えてほしくない

アクセス制御とセキュリティ

1. 認証を必須にする
2. プロジェクトを非公開にする
3. システム管理者権限を付与するユーザーを限定する
4. 社外メンバー用のロールを作成する
5. プロジェクト単位でのアクセス制御
6. トラッカー単位でのアクセス制御
7. チケット単位でのアクセス制御
8. コメント単位でのアクセス制御
9. フィールド単位でのアクセス制御
10. 二要素認証
11. ログインパスワードの安全性を高める設定
12. IPアドレスフィルター

※書籍「入門Redmine 第6版」の「Chapter 16 アクセス制御とセキュリティ」の各章に対応しています。

アクセス制御とセキュリティ

1. 認証を必須にする
2. プロジェクトを非公開にする
3. システム管理者権限を付与するユーザーを限定する
4. 社外メンバー用のロールを作成する
5. プロジェクト単位でのアクセス制御
6. トラッカー単位でのアクセス制御
7. チケット単位でのアクセス制御
8. コメント単位でのアクセス制御
9. フィールド単位でのアクセス制御
10. 二要素認証
11. ログインパスワードの安全性を高める設定
12. IPアドレスフィルター

※書籍「入門Redmine 第6版」の「Chapter 16 アクセス制御とセキュリティ」の各章に対応しています。

1. 認証を必須にする①

構築直後のRedmineは認証（ログイン）無しでホーム画面を閲覧できる（できてしまう）



1. 認証を必須にする②

認証を必須にするかしないかの違い

認証の設定	閲覧できるユーザー
認証を必須にする	Redmineにログインできるユーザーだけが Redmineの中を閲覧できる
認証を必須にしない (デフォルト)	Redmineにログインしなくても (IDを持っていないユーザーも) Redmineの中を閲覧できる

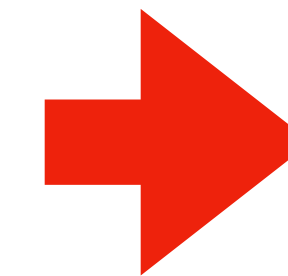
Redmineがインターネット（クラウドなど）で運用されていたら、認証を必須にしていないと、世界中の誰でも見る事ができてしまう。

★認証を必須にしない状態は、業務で使用するには不適切

★認証を必須にする

1. 認証を必須にする③

- ・ トップメニューの「管理」→「設定」をクリック



1. 認証を必須にする④

- 「認証」タブを表示し「認証が必要」の設定を「はい」に変更して「保存」をクリック



ホーム マイページ プロジェクト 管理 ヘルプ ログイン中: admin 個人設定 ログアウト

Redmine 検索: プロジェクトへ移動...

設定

全般 表示 **認証** API プロジェクト ユーザー チケットトラッキング 時間管理 ファイル メール通知 受信メール リポジトリ

認証が必要 はい

認証を必須としない場合、公開プロジェクトとその中の情報にはネットワーク上の誰もがアクセスできます。匿名ユーザーの権限を編集できます。

自動ログイン 無効

ユーザーによるアカウント登録 手動でアカウントを有効化

アカウント登録画面でカスタムフィールドを表示 ☒

パスワードの最低必要文字数 8

パスワードの必須文字種別 ☒ 大文字 ☒ 小文字 ☒ 数字 ☒ 記号

警告: この設定を変更すると現在有効なセッションが無効になる可能性があります。

保存

Powered by RedMica © 2006-2023 Jean-Philippe Lang

アクセス制御とセキュリティ

1. 認証を必須にする
2. プロジェクトを非公開にする
3. システム管理者権限を付与するユーザーを限定する
4. 社外メンバー用のロールを作成する
5. プロジェクト単位でのアクセス制御
6. トラッカー単位でのアクセス制御
7. チケット単位でのアクセス制御
8. コメント単位でのアクセス制御
9. フィールド単位でのアクセス制御
10. 二要素認証
11. ログインパスワードの安全性を高める設定
12. IPアドレスフィルター

※書籍「入門Redmine 第6版」の「Chapter 16 アクセス制御とセキュリティ」の各章に対応しています。

2. プロジェクトを非公開にする①

プロジェクトの状態と閲覧できるユーザーの関係

プロジェクトの状態	閲覧できるユーザー
公開 (デフォルト)	誰でも
非公開	プロジェクトにメンバー登録されたユーザーのみ

- Redmineがインターネット（クラウドなど）で運用されていたら、公開の状態のプロジェクトは、世界中の誰でもプロジェクトの情報を見ることができてしまう。
- Redmineが社内ネットワークで運用されていたとしても、プロジェクトに無関係な社員がプロジェクトの情報を見ることができてしまう。

★プロジェクトを非公開にする

2. プロジェクトを非公開にする②

プロジェクトの閲覧可能範囲

認証が必要	プロジェクトの状態	閲覧可能範囲
いいえ (デフォルト)	公開 (デフォルト)	誰でも閲覧可能（ログインも不要）
	非公開	プロジェクトにメンバー登録されているユーザーのみ閲覧可能（※1）
はい	公開 (デフォルト)	ログインできるユーザーは、プロジェクトにメンバー登録されていなくても閲覧可能
	非公開	プロジェクトにメンバー登録されているユーザーのみ閲覧可能（※2）

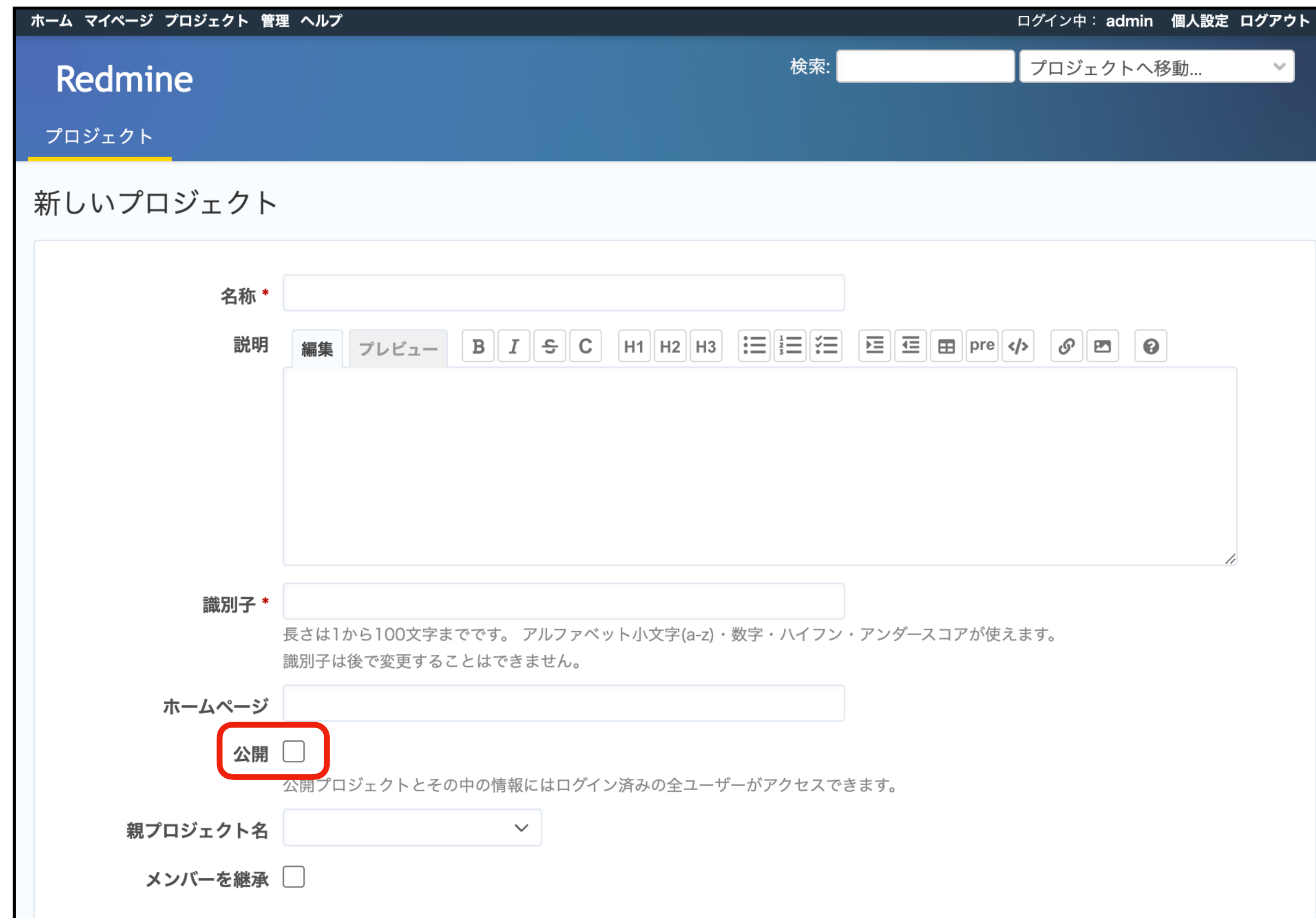
この設定がおすすめ

※1と※2の違い
 ※1の場合、ログインしていないユーザーでもアクセスできるページが存在する可能性がある
 ※2の場合、ログインしていないユーザーがアクセスできるページは存在しない

2. プロジェクトを非公開にする③

プロジェクトを新規作成する場合に「非公開」にする手順

- ・「新しいプロジェクト」画面で「公開」のチェックを外して作成する



ホーム マイページ プロジェクト 管理 ヘルプ ログイン中: admin 個人設定 ログアウト

Redmine 検索: プロジェクトへ移動...

プロジェクト

新しいプロジェクト

名称 *

説明 **B** *I* S **C** H1 H2 H3

識別子 *
 長さは1から100文字までです。アルファベット小文字(a-z)・数字・ハイフン・アンダースコアが使えます。
 識別子は後で変更することはできません。

ホームページ

公開 ☐

公開プロジェクトとその中の情報にはログイン済みの全ユーザーがアクセスできます。

親プロジェクト名

メンバーを継承 ☐

2. プロジェクトを非公開にする④

既存のプロジェクトの設定を変更する手順①

- プロジェクトを開き、プロジェクトメニューの「設定」をクリック



The screenshot shows the '新製品紹介セミナー開催' (New Product Introduction Seminar) project page. The top navigation bar includes 'ホーム', 'マイページ', 'プロジェクト', '管理', and 'ヘルプ'. The user is logged in as 'admin'. The project menu is open, and the '設定' (Settings) button is highlighted with a red circle. The main content area shows the '概要' (Overview) tab, which includes a list of bullet points about the seminar, a 'チケットトラッキング' (Ticket Tracking) table, and a '最新ニュース' (Latest News) section.

ホーム マイページ プロジェクト 管理 ヘルプ ログイン中: admin 個人設定 ログアウト

新製品紹介セミナー開催 検索: 新製品紹介セミナー開催

+ 概要 活動 ロードマップ チケット 作業時間 ガントチャート カレンダー ニュース 文書 Wiki ファイル **設定**

概要 ブックマークに追加

- 新規開発ソフトウェアFarend-Officeの紹介セミナー
- 東京会場と大阪会場で実施
- イベントは、東京は10日前に終了、大阪は10日後に開催

チケットトラッキング

	未完了	完了	合計
ストーリー	0	0	0
フィーチャー	0	0	0
タスク	9	29	38

すべてのチケットを表示 | サマリー | カレンダー | ガントチャート

最新ニュース

東京でのセミナーは大盛況でした！
東京ビッグサイトにて新製品紹介セミナーを無事開催しました。当日の来場者数は5,000人、開場時間の9:50より1時間前からビッグサイト内には入場を待つ来場者が長蛇の列を...
匿名ユーザー さんが [2023/03/06 00:00] 9日 前に追加
すべてのニュースを表示

2. プロジェクトを非公開にする⑤

既存のプロジェクトの設定を変更する手順②

- 「プロジェクト」タブを表示し「公開」のチェックを外して「保存」をクリック



ホーム マイページ プロジェクト 管理 ヘルプ ログイン中: admin 個人設定 ログアウト

新製品紹介セミナー開催 検索: 新製品紹介セミナー開催

+ 概要 活動 ロードマップ チケット 作業時間 ガントチャート カレンダー ニュース 文書 Wiki ファイル 設定

設定

プロジェクト メンバー チケットトラッキング バージョン チケットのカテゴリ リポジトリ フォーラム 時間管理

名称 * 新製品紹介セミナー開催

説明 編集 プレビュー B I S C H1 H2 H3 設定 設定 設定 設定 設定 設定 pre </> 設定 設定 設定 設定

* 新規開発ソフトウェアFarend-Officeの紹介セミナー
* 東京会場と大阪会場で実施
* イベントは、東京は10日前に終了、大阪は10日後に開催

識別子 * product_intro_seminar

ホームページ

公開 ☐

公開プロジェクトとその中の情報にはログイン済みの全ユーザーがアクセスできます。

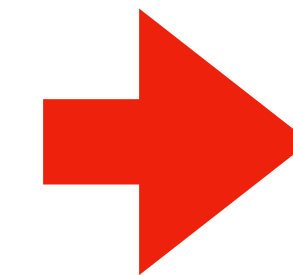
親プロジェクト名

メンバーを継承 ☐

2. プロジェクトを非公開にする⑥

Redmineのデフォルト設定を「非公開」にする手順①

- ・ トップメニューの「管理」→「設定」をクリック



2. プロジェクトを非公開にする⑦

Redmineのデフォルト設定を「非公開」にする手順②

- ・「プロジェクト」タブを表示し「デフォルトで新しいプロジェクトは公開にする」のチェックを外して「保存」をクリック



ホーム マイページ プロジェクト 管理 ヘルプ ログイン中: admin 個人設定 ログアウト

Redmine 検索: プロジェクトへ移動...

設定

全般 表示 認証 API **プロジェクト** ユーザー チケットトラッキング 時間管理 ファイル メール通知 受信メール リポジトリ

デフォルトで新しいプロジェクトは公開にする ☐

新規プロジェクトにおいてデフォルトで有効にするモジュール

- ☒ チケットトラッキング
- ☒ 時間管理
- ☒ ニュース

保存

Powered by RedMica © 2006-2023 Jean-Philippe Lang

アクセス制御とセキュリティ

1. 認証を必須にする
2. プロジェクトを非公開にする
3. システム管理者権限を付与するユーザーを限定する
4. 社外メンバー用のロールを作成する
5. プロジェクト単位でのアクセス制御
6. トラッカー単位でのアクセス制御
7. チケット単位でのアクセス制御
8. コメント単位でのアクセス制御
9. フィールド単位でのアクセス制御
10. 二要素認証
11. ログインパスワードの安全性を高める設定
12. IPアドレスフィルター

※書籍「入門Redmine 第6版」の「Chapter 16 アクセス制御とセキュリティ」の各章に対応しています。

3. システム管理者権限を付与するユーザーを限定する①

Redmineのシステム管理者権限

- 全てのプロジェクト（自分がメンバーになっていないプロジェクトを含む）
- 全ての制限が適用されない（権限・ワークフロー）
 - 全ての情報を閲覧できる
 - 全ての機能を利用できる

3. システム管理者権限を付与するユーザーを限定する②

システム管理者がやってしまうと困ること

- ・ プロジェクトを削除してしまう
- ・ チケットを削除してしまう
- ・ ユーザーを削除してしまう
- ・ etc

3. システム管理者権限を付与するユーザーを限定する③

対応方法

- ・ 本当に付与すべきユーザーにしぼって付与する
- ・ 社外のユーザーには付与しない

3. システム管理者権限を付与するユーザーを限定する④

システム管理者権限の設定場所

- ・ 「管理」 → 「ユーザー」 → 各ユーザーの情報画面
- ・ 「**システム管理者**」のチェックボックス
- ・ 新しいユーザーを作成する画面も同じ場所にチェックボックスがある

ユーザー » akada

全般 プロジェクト

情報

ログインID * akada

名 * 舞

姓 * 赤田

メールアドレス * akada@example.jp

言語 (auto) ▼

システム管理者 ☐

3. システム管理者権限を付与するユーザーを限定する⑤

誰に付与しているか確認する

- 「管理」 → 「ユーザー」
- 「システム管理者」の列

ホーム マイページ プロジェクト 管理 ヘルプ ログイン中: admin 個人設定 ログアウト

Redmine 検索: プロジェクトへ移動...

ユーザー 新しいユーザー

フィルタ

☒ ステータス 等しい 有効 フィルタ追加

適用 クリア カスタムクエリを保存

☐	ログインID	名	姓	メールアドレス	システム管理者	作成日	最終接続日	
☐	admin	Redmine	Admin	admin@example.net	はい	2023/03/15 06:47	2023/03/15 06:52	...
☐	ito_kenta	健太	伊藤	ito.kenta@example.jp	いいえ	2023/03/15 07:06		...
☐	kato_miho	美穂	加藤	kato.miho@example.jp	いいえ	2023/03/15 07:06		...
☐	kobayashi_hideaki	英明	小林	kobayashi.hideaki@example.jp	いいえ	2023/03/15 07:06		...
☐	matsumoto_kyoko	恭子	松本	matsumoto.kyoko@example.jp	いいえ	2023/03/15 07:06		...
☐	morita_tomoyuki	智之	森田	morita.tomoyuki@example.jp	いいえ	2023/03/15 07:06		...
☐	nakamura_satoko	聡子	中村	nakamura.satoko@example.jp	いいえ	2023/03/15 07:06		...
☐	saito_ryutaro	龍太郎	斉藤	saito.ryutaro@example.jp	いいえ	2023/03/15 07:06		...
☐	sasaki_eiji	英司	佐々木	sasaki.eiji@example.jp	いいえ	2023/03/15 07:06		...
☐	sato_hanako	花子	佐藤	sato.hanako@example.jp	いいえ	2023/03/15 07:06		...
☐	takahashi_chihiro	千尋	高橋	takahashi.chihiro@example.jp	いいえ	2023/03/15 07:06		...
☐	tanaka_akio	昭雄	田中	tanaka.akio@example.jp	いいえ	2023/03/15 07:06		...
☐	tanaka_mami	真美	田中	tanaka.mami@example.jp	いいえ	2023/03/15 07:06		...
☐	watanabe_hiroyuki	博之	渡辺	watanabe.hiroyuki@example.jp	いいえ	2023/03/15 07:06		...
☐	yamada_kaori	かおり	山田	yamada.kaori@example.jp	いいえ	2023/03/15 07:06		...
☐	yamada_taro	太郎	山田	yamada.taro@example.jp	いいえ	2023/03/15 07:06		...

アクセス制御とセキュリティ

1. 認証を必須にする
2. プロジェクトを非公開にする
3. システム管理者権限を付与するユーザーを限定する
4. 社外メンバー用のロールを作成する
5. プロジェクト単位でのアクセス制御
6. トラッカー単位でのアクセス制御
7. チケット単位でのアクセス制御
8. コメント単位でのアクセス制御
9. フィールド単位でのアクセス制御
10. 二要素認証
11. ログインパスワードの安全性を高める設定
12. IPアドレスフィルター

※書籍「入門Redmine 第6版」の「Chapter 16 アクセス制御とセキュリティ」の各章に対応しています。

4. 社外メンバー用のロールを作成する①

Redmineのロールとは

- ・ 閲覧や操作などの権限設定をまとめたもの
- ・ ユーザーにロールを割り当てる = ユーザーの閲覧や操作を制限する

4. 社外メンバー用のロールを作成する②

ユーザーにされると困ること

- ・ チケットを削除してしまう
- ・ プロジェクトを削除してしまう
- ・ コメントをあとから書き換える
- ・ 無関係なプロジェクトの情報が見えてしまう
- ・ 無関係なユーザーの情報が見えてしまう
- ・ etc

4. 社外メンバー用のロールを作成する③

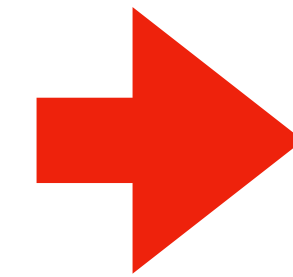
対応方法

- ・ 社内メンバー用のロールとは別に、社外メンバー用のロールを追加
- ・ 社外メンバー用のロールに付与する権限を業務に合わせて決める

4. 社外メンバー用のロールを作成する④

設定手順①

- ・「管理」→「ロールと権限」をクリック



4. 社外メンバー用のロールを作成する⑤

設定手順②

- ・ 「新しいロール」 をクリック



The screenshot shows the Redmine web interface. At the top, there is a navigation bar with links: ホーム, マイページ, プロジェクト, 管理, ヘルプ. On the right, it says 'ログイン中: admin' and has links for '個人設定' and 'ログアウト'. Below this is a search bar and a dropdown menu labeled 'プロジェクトへ移動...'. The main content area is titled 'ロール' (Roles). In the top right of this section, there are two buttons: '+ 新しいロール' (New Role) and '権限レポート' (Permissions Report). The '新しいロール' button is highlighted with a red box. Below the buttons is a table of existing roles:

ロール	
マネージャー	↑ ↓ コピー 削除
スタッフ	↑ ↓ コピー 削除
非メンバー	コピー
匿名ユーザー	コピー

At the bottom of the page, it says 'Powered by RedMica © 2006-2023 Jean-Philippe Lang'.

4. 社外メンバー用のロールを作成する⑥

設定手順③

- 「名称」や権限の設定を行なって「作成」をクリック

ロール
新しいロール

名称 *

社外メンバー

このロールのユーザーに ☒ チケットを割り当て可能

表示できるチケット

プライベートチケット以外

表示できる作業時間

自分の作業時間

表示できるユーザー

見ることができるプロジェクトのメンバー

時間管理におけるデフォルトの作業分類

なし

ワークフローをここからコピー

権限

作成

4. 社外メンバー用のロールを作成する⑦

おすすめ設定

ロール » 新しいロール

名称 * 社外メンバー

このロールのユーザーに ☒ チケットを割り当て可能

表示できるチケット プライベートチケット以外 ▼

表示できる作業時間 自分の作業時間 ▼

表示できるユーザー 見ることができるプロジェクトのメンバー ▼

時間管理におけるデフォルトの作業分類 なし ▼

ワークフローをここからコピー ▼

機微情報を扱うプライベートチケットを
見えないようにできる

他のユーザーの作業時間を
見られないことがない

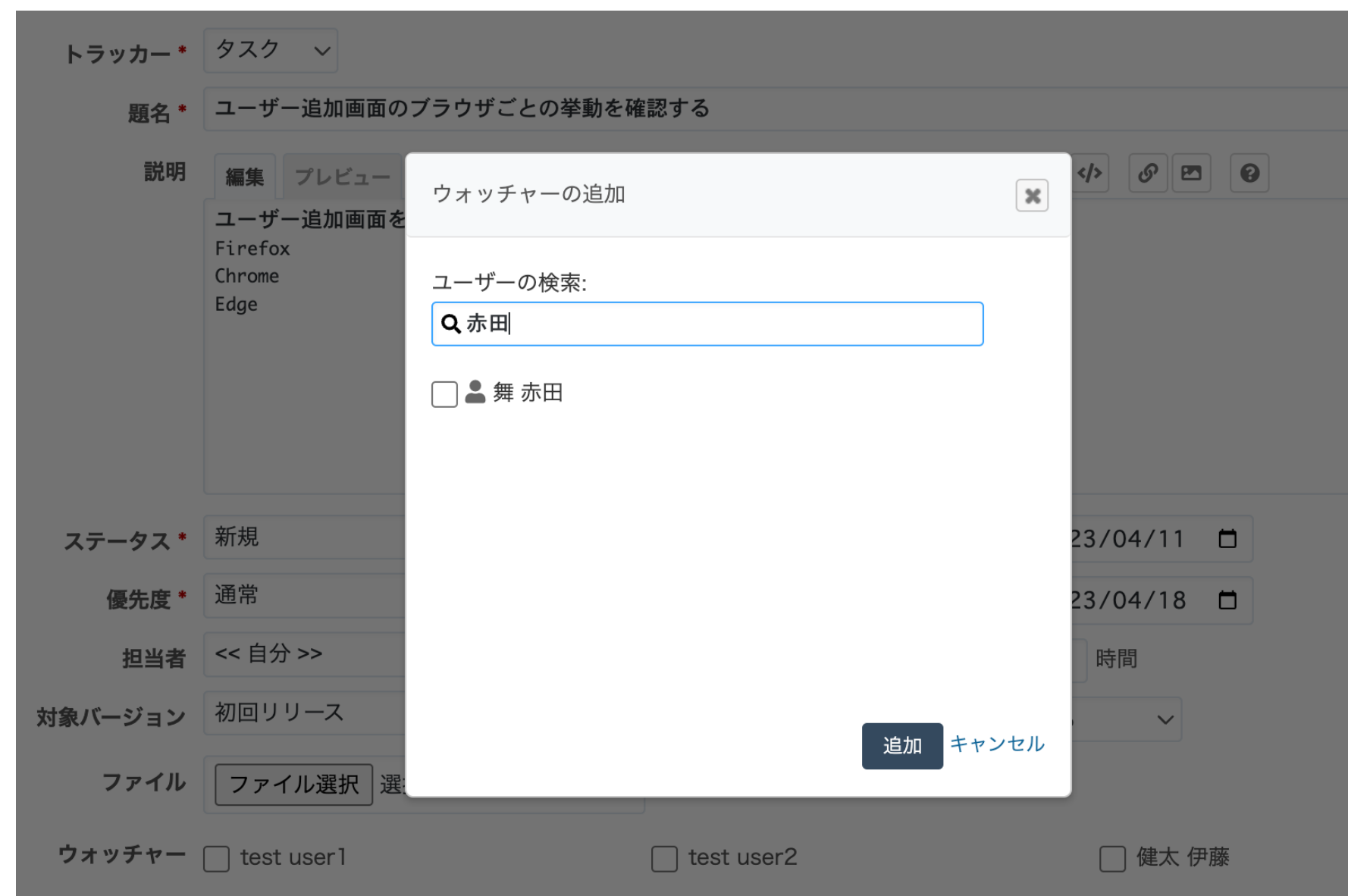
無関係なユーザーの情報を
見られないことがない

4. 社外メンバー用のロールを作成する⑧

(例) 「表示できるユーザー」の設定ごとの見え方の違い

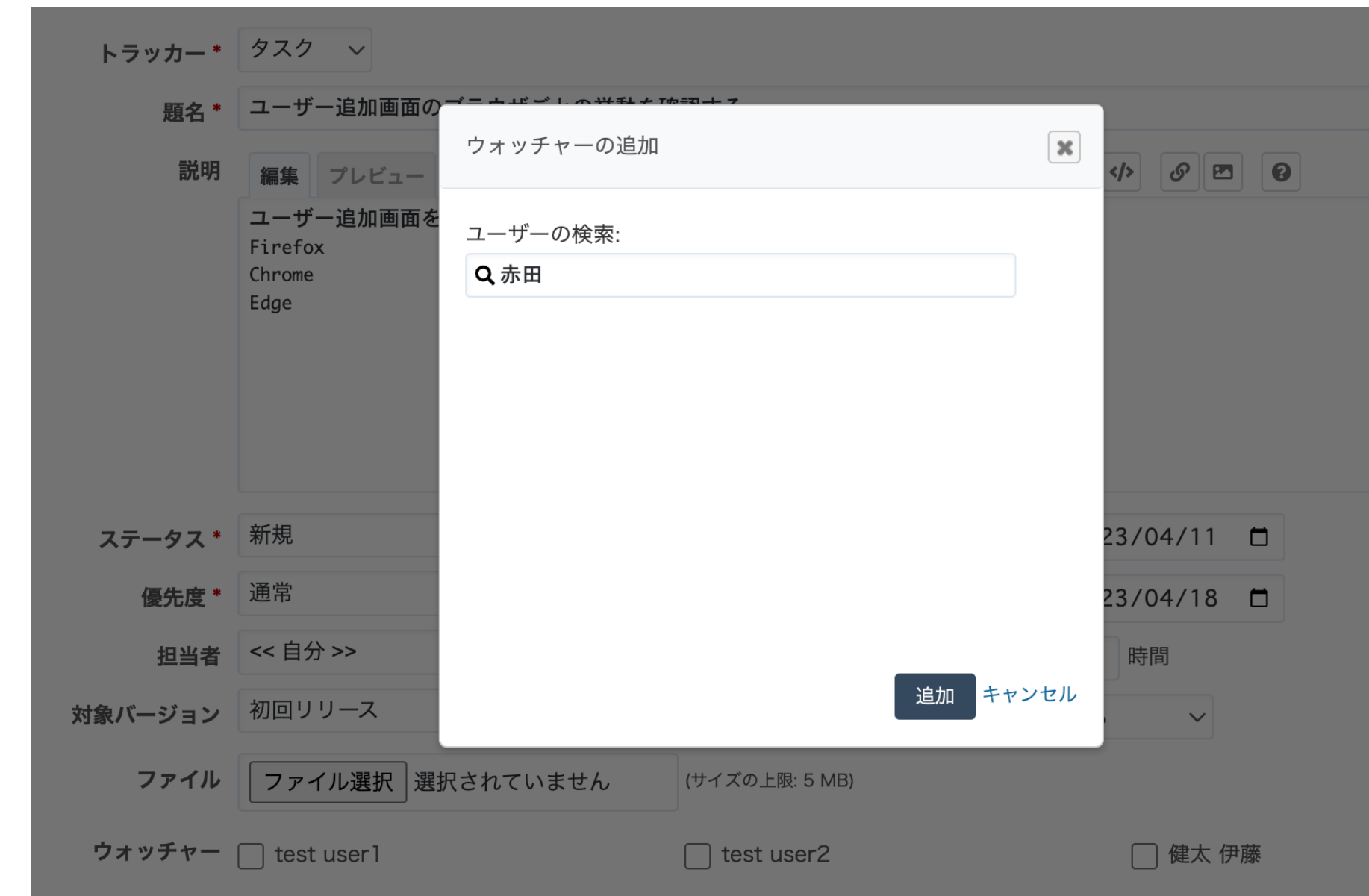
- チケット作成時にウォッチャー追加機能でユーザーを検索するとき

「すべてのアクティブなユーザー」の場合



プロジェクトメンバーではないユーザーを検索できてしまう
(無関係なユーザーの存在を知られてしまう)

「見ることができるプロジェクトのメンバー」の場合



同じプロジェクトのメンバー以外は検索しても出てこない
こちらがおすすめ

4. 社外メンバー用のロールを作成する⑨

最初に付与する権限のご提案

権限	説明
プロジェクト	
クエリの保存	自分のプライベートクエリの保存/編集/削除を許可
ガントチャート	
ガントチャートの閲覧	ガントチャートの表示を許可
チケットトラッキング	
チケットの閲覧	チケットの参照を許可
チケットの追加	新しいチケットの作成を許可
チケットの編集	既存チケットのあらゆる項目の編集を許可
チケットのコピー	既存チケットのコピーを許可
関連するチケットの管理	チケット同時の関連の追加/削除を許可
コメントの追加	既存のチケットに対してコメントの追加を許可

利用状況に応じて、付与する権限を調整してください

アクセス制御とセキュリティ

1. 認証を必須にする
2. プロジェクトを非公開にする
3. システム管理者権限を付与するユーザーを限定する
4. 社外メンバー用のロールを作成する
5. プロジェクト単位でのアクセス制御
6. トラッカー単位でのアクセス制御
7. チケット単位でのアクセス制御
8. コメント単位でのアクセス制御
9. フィールド単位でのアクセス制御
10. 二要素認証
11. ログインパスワードの安全性を高める設定
12. IPアドレスフィルター

※書籍「入門Redmine 第6版」の「Chapter 16 アクセス制御とセキュリティ」の各章に対応しています。

5. プロジェクト単位でのアクセス制御①

利用シーンの例

- ・ 複数の販売代理店との取引を管理したい
- ・ 販売代理店との取引情報が他の代理店に漏れてはいけない
- ・ 手早く運用を始めたい

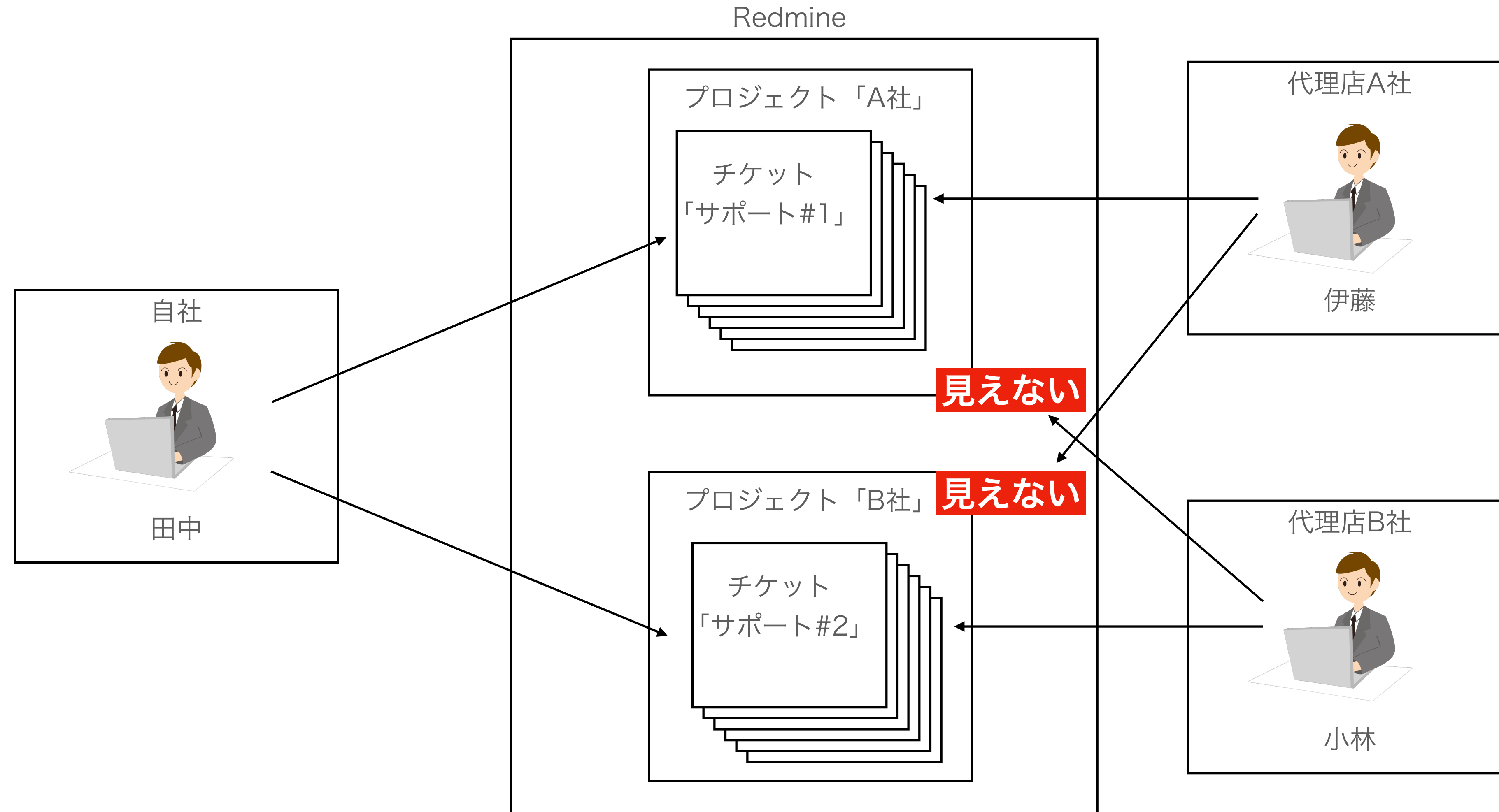
5. プロジェクト単位でのアクセス制御②

特徴

- ・ 他の取引先のメンバーが見えない
- ・ もっとも簡単で、もっとも強固

5. プロジェクト単位でのアクセス制御③

イメージ図



5. プロジェクト単位でのアクセス制御④

表示例

プロジェクト 新しいプロジェクト

フィルタ

☒ ステータス 等しい 有効 フィルタ追加

オプション

適用 クリア カスタムクエリを保存

A社 B社

自社メンバーはプロジェクト「A社」と「B社」両方が見える

プロジェクト

フィルタ

☒ ステータス 等しい 有効 フィルタ追加

オプション

適用 クリア カスタムクエリを保存

A社

A社メンバーはプロジェクト「A社」のみ見える

プロジェクト

フィルタ

☒ ステータス 等しい 有効 フィルタ追加

オプション

適用 クリア カスタムクエリを保存

B社

B社メンバーはプロジェクト「B社」のみ見える

5. プロジェクト単位でのアクセス制御⑤

設定手順①

- (1)取引先ごとにプロジェクトを「非公開」で作成する
- (2)取引先ユーザーを登録するとき、社外メンバー用のロールを割り当てる

5. プロジェクト単位でのアクセス制御⑥

設定手順②

(1)取引先ごとにプロジェクトを「非公開」で作成する

新しいプロジェクト

名称 *

A社

説明

編集

プレビュー

B

I

↶

C

H1

H2

H3

☰

☷

☰

☷

☰

☷

☰

☷

pre

</>

🔗

🖼️

?

識別子 *

a

長さは1から100文字までです。 アルファベット小文字(a-z)・数字・ハイフン・アンダースコアが使えます。

識別子は後で変更することはできません。

ホームページ

公開 ☐

公開プロジェクトとその中の情報にはネットワーク上の全ユーザーがアクセスできます。

メンバーを継承 ☐

5. プロジェクト単位でのアクセス制御⑦

設定手順③

(2)取引先ユーザーを登録するとき、社外メンバー用のロールを割り当てる



The screenshot illustrates the steps to add a new member to a project in Redmine:

- Step 1:** In the Redmine main interface, the **プロジェクト** (Project) tab is selected in the top navigation bar.
- Step 2:** Under the **プロジェクト** section, the **A社** (Company A) project is selected.
- Step 3:** The **設定** (Settings) page for the project is accessed. The **新しいメンバー** (Add New Member) button is clicked.
- Step 4:** The **新しいメンバー** (Add New Member) dialog is shown. A list of users is displayed, and the following users are selected (checked):
 - かおり 山田
 - 健太 伊藤
 - 光司 吉田
 - 千尋 高橋
 - 博之 渡辺
- Step 5:** The **ロール** (Role) section at the bottom of the dialog is shown. The **社外メンバー** (External Member) role is selected (checked).

アクセス制御とセキュリティ

1. 認証を必須にする
2. プロジェクトを非公開にする
3. システム管理者権限を付与するユーザーを限定する
4. 社外メンバー用のロールを作成する
5. プロジェクト単位でのアクセス制御
6. **トラッカー単位でのアクセス制御**
7. チケット単位でのアクセス制御
8. コメント単位でのアクセス制御
9. フィールド単位でのアクセス制御
10. 二要素認証
11. ログインパスワードの安全性を高める設定
12. IPアドレスフィルター

※書籍「入門Redmine 第6版」の「Chapter 16 アクセス制御とセキュリティ」の各章に対応しています。

6. トラッカー単位でのアクセス制御①

利用シーンの例

- ・ 複数の取引先との共同プロジェクトを管理したい
- ・ 社内調整をチケットで管理したいが、取引先には見られたくない

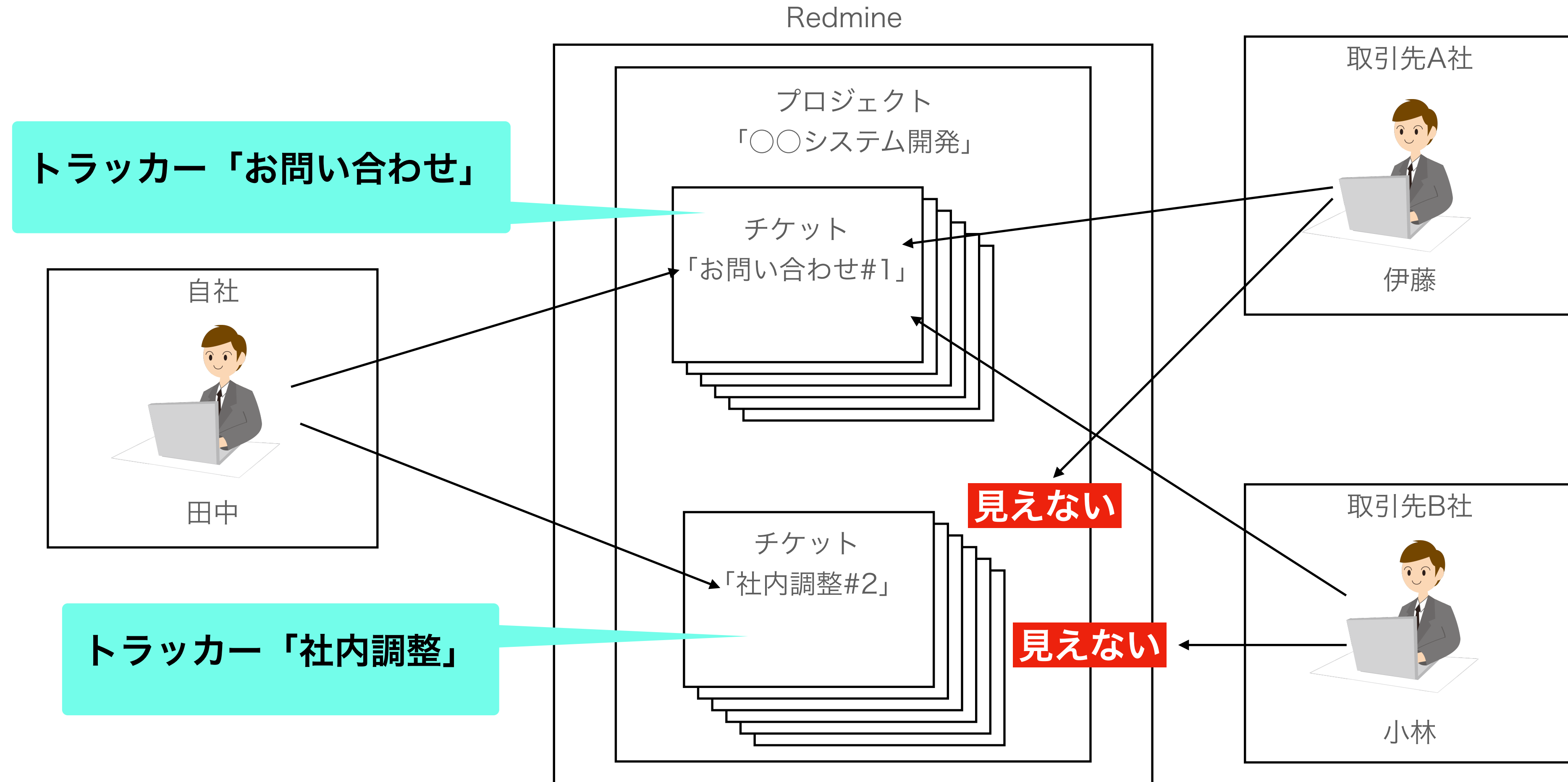
6. トラッカー単位でのアクセス制御②

特徴

- ・ 同じプロジェクトの中で、社外と共有する情報と、社外に見られたくない情報を同時に扱える

6. トラッカー単位でのアクセス制御③

イメージ図



6. トラッカー単位でのアクセス制御④

表示例

社内メンバーはトラッカー「社内調整」が使える

社外メンバーはトラッカー「社内調整」が使えない

新しいチケット

トラッカー * ✓ お問い合わせ
社内調整

題名 *

説明

編集 プレビュー B I S C H1 H2 H3

新しいチケット

トラッカー * ✓ お問い合わせ

題名 *

説明

編集 プレビュー B I S C H1 H2 H3

6. トラッカー単位でのアクセス制御⑤

設定手順①

トラッカーを作成して、プロジェクトメニューの設定「チケットトラッキング」でチェックを入れる



ホーム マイページ プロジェクト 管理 ヘルプ ログイン中: admin 個人設定 ログアウト

A社 検索: A社

+ 概要 活動 チケット 作業時間 ガントチャート カレンダー ニュース 文書 Wiki ファイル **設定**

設定

プロジェクト メンバー **チケットトラッキング** バージョン チケットのカテゴリ リポジトリ フォーラム 時間管理

✓ トラッカー

☐ タスク ☒ お問い合わせ ☒ 社内調整 [管理](#)

デフォルトのバージョン なし

デフォルトの担当者 なし

デフォルトのクエリ なし

公開クエリ (すべてのユーザーが表示できるクエリ) のみ選択できます

保存

6. トラッカー単位でのアクセス制御⑥

設定手順②

ロールごとにトラッカーの使用可/不可を設定する。
 (例) 「お問い合わせ」は全ロール使用可。「社内調整」は社内メンバーだけ可。

社内メンバーのロール設定

チケットトラッキング

トラッカー	チケットの閲覧	チケットの追加	コメントの追加
すべてのトラッカー	☐	☐	☐
タスク	☐	☐	☐
お問い合わせ	☒	☒	☒
社内調整	☒	☒	☒

保存

Powered by RedMica © 2006-2023 Jean-Philippe Lang

社外メンバーのロール設定

チケットトラッキング

トラッカー	チケットの閲覧	チケットの追加	コメントの追加
すべてのトラッカー	☐	☐	☐
タスク	☐	☐	☐
お問い合わせ	☒	☒	☒
社内調整	☐	☐	☐

保存

Powered by RedMica © 2006-2023 Jean-Philippe Lang

アクセス制御とセキュリティ

1. 認証を必須にする
2. プロジェクトを非公開にする
3. システム管理者権限を付与するユーザーを限定する
4. 社外メンバー用のロールを作成する
5. プロジェクト単位でのアクセス制御
6. トラッカー単位でのアクセス制御
7. チケット単位でのアクセス制御
8. コメント単位でのアクセス制御
9. フィールド単位でのアクセス制御
10. 二要素認証
11. ログインパスワードの安全性を高める設定
12. IPアドレスフィルター

※書籍「入門Redmine 第6版」の「Chapter 16 アクセス制御とセキュリティ」の各章に対応しています。

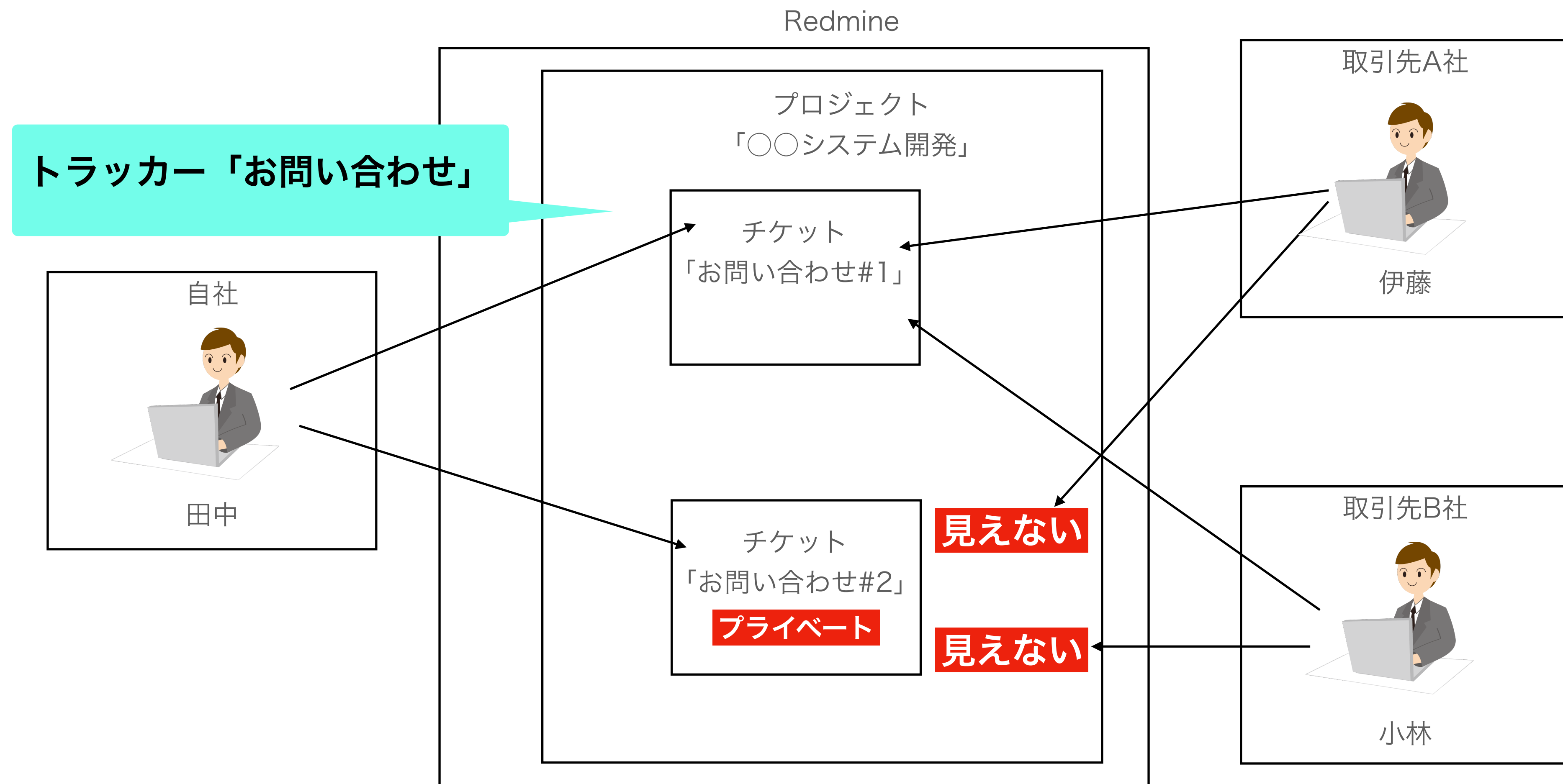
7. チケット単位でのアクセス制御①

利用シーンの例

- ・ 機微情報など、特定のメンバーのみアクセスできる情報も扱いたい

7. チケット単位でのアクセス制御②

イメージ図



7. チケット単位でのアクセス制御③

表示例

プライベートチケットの表示権限があれば表示できる

プライベートチケットの表示権限がなければ
チケット一覧にも表示されない

チケット

新しいチケット

フィルタ

ステータス

未完了

フィルタ追加

オプション

適用

クリア

カスタムクエリを保存

	#	トラッカー	ステータス	優先度	題名	担当者	更新日
☐	41	お問い合わせ	新規	通常	社内担当者を確認する	田中 昭雄	2023/04/12 06:28
☐	40	お問い合わせ	新規	通常	アクセス権変更申請	田中 昭雄	2023/04/12 06:27

お問い合わせ #41

未完了

プライベート

編集

時間を記録

ウォッチ

コピー

社内担当者を確認する

田中 昭雄

さんが

[2023/04/12 06:28]

2分

前に追加.

ステータス:

新規

開始日:

2023/04/12

優先度:

通常

期日:

担当者:

田中 昭雄

進捗率:

0%

チケット

新しいチケット

フィルタ

ステータス

未完了

フィルタ追加

オプション

適用

クリア

カスタムクエリを保存

	#	トラッカー	ステータス	優先度	題名	担当者	更新日
☐	40	お問い合わせ	新規	通常	アクセス権変更申請	田中 昭雄	2023/04/12 06:27

(1-1/1)

7. チケット単位でのアクセス制御④

操作手順

チケットを新規作成または編集のときに「プライベート」にチェックを入れる

新しいチケット

トラッカー * お問い合わせ ▼

題名 * 社内担当者を調整する

説明 編集 プレビュー B I S C H1 H2 H3 三三三 三三 田 pre </> 三 田 三

☒ プライベート

編集

プロパティの変更

プロジェクト * A社 ▼

トラッカー * お問い合わせ ▼

題名 * 社内担当者を確認する

説明 編集

☒ プライベート

7. チケット単位でのアクセス制御⑤

プライベートチケットを閲覧できる条件

- ・ チケットの作成者
- ・ チケットの担当者
- ・ 「表示できるチケット」が「すべてのチケット」に設定されているロール※で、プロジェクトに参加しているメンバー

※デフォルトでは「管理者」ロール

- ・ システム管理者

注意点

- ・ **自分だけ**にチケットが見える機能**ではない**

アクセス制御とセキュリティ

1. 認証を必須にする
2. プロジェクトを非公開にする
3. システム管理者権限を付与するユーザーを限定する
4. 社外メンバー用のロールを作成する
5. プロジェクト単位でのアクセス制御
6. トラッカー単位でのアクセス制御
7. チケット単位でのアクセス制御
8. コメント単位でのアクセス制御
9. フィールド単位でのアクセス制御
10. 二要素認証
11. ログインパスワードの安全性を高める設定
12. IPアドレスフィルター

※書籍「入門Redmine 第6版」の「Chapter 16 アクセス制御とセキュリティ」の各章に対応しています。

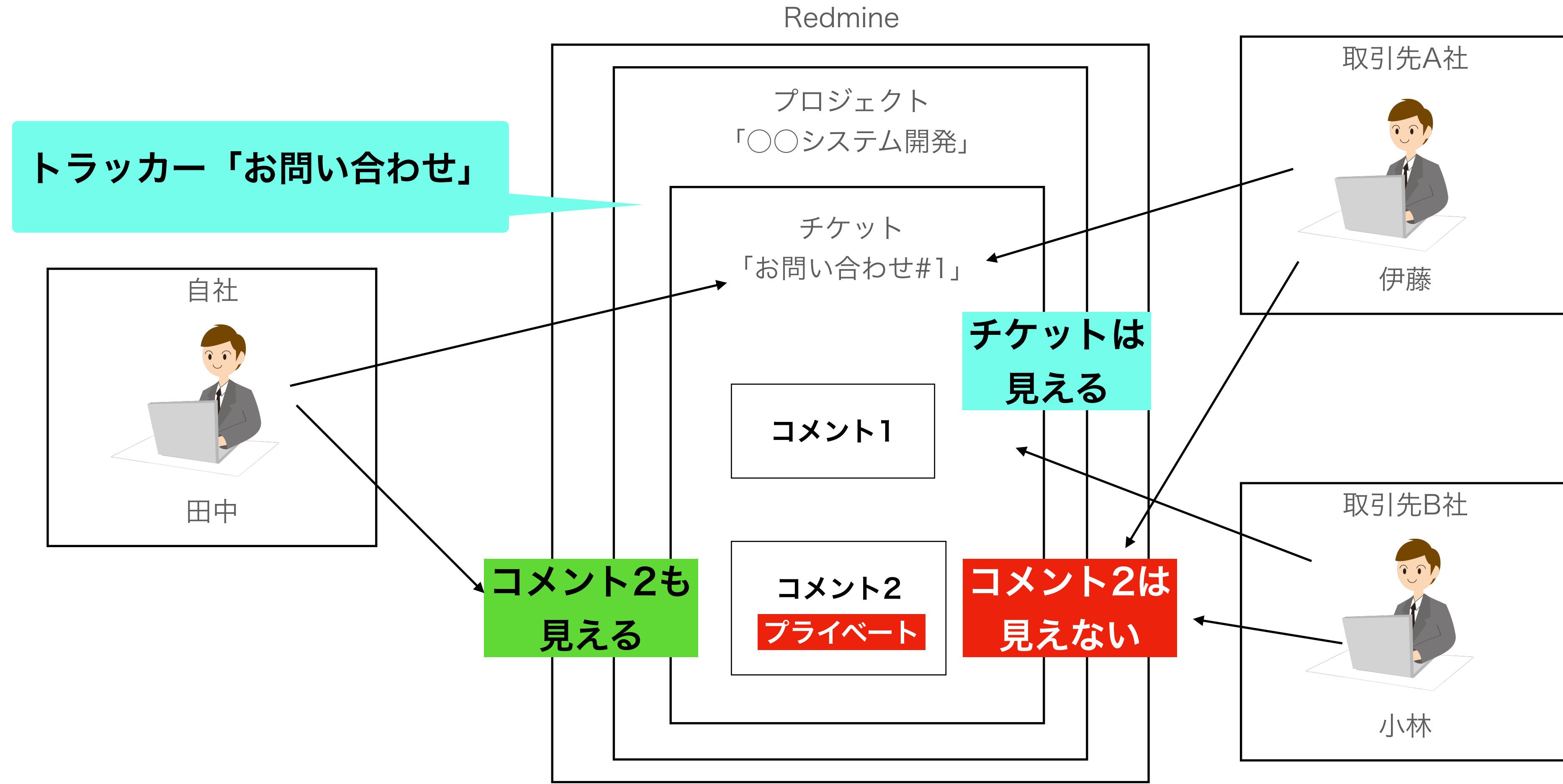
8. コメント単位でのアクセス制御①

利用シーンの例

- ・ 顧客とチケットを使ってやりとりを行っているときに、顧客に見せたくない社内用のメモをチケットに残したい

8. コメント単位でのアクセス制御②

イメージ図



8. コメント単位でのアクセス制御③

表示例

権限があるメンバーには表示される

タスク #39

未完了

編集

時間を記録

ウォッチをやめる

コピー

...

要件定義

Redmine Admin さんが [2023/03/22 04:45] 37分 前に追加.

[2023/03/22 05:03] 19分 前に更新.

ステータス:

新規

開始日:

2023/03/22

優先度:

通常

期日:

担当者:

-

進捗率:

0%

対象バージョン:

-

予定工数:

子チケット

追加

関連するチケット

追加

履歴

コメント

プロパティ更新履歴

Redmine Admin さんが [2023/03/22 04:45] 37分 前に更新

...

#1

◦ 題名 を you から 要件定義 に変更

Redmine Admin さんが [2023/03/22 05:03] 19分 前に更新

プライベート

...

#2

社内体制の調整後、着手してください。

編集

時間を記録

ウォッチをやめる

コピー

...

権限がないメンバーには表示されない

タスク #39

未完了

編集

ウォッチ

...

要件定義

Redmine Admin さんが [2023/03/22 04:45] 約2時間 前に追加.

[2023/03/22 05:03] 約2時間 前に更新.

ステータス:

新規

開始日:

2023/03/22

優先度:

通常

期日:

担当者:

-

進捗率:

0%

対象バージョン:

-

予定工数:

履歴

プロパティ更新履歴

Redmine Admin さんが [2023/03/22 04:45] 約2時間 前に更新

...

#1

◦ 題名 を you から 要件定義 に変更

編集

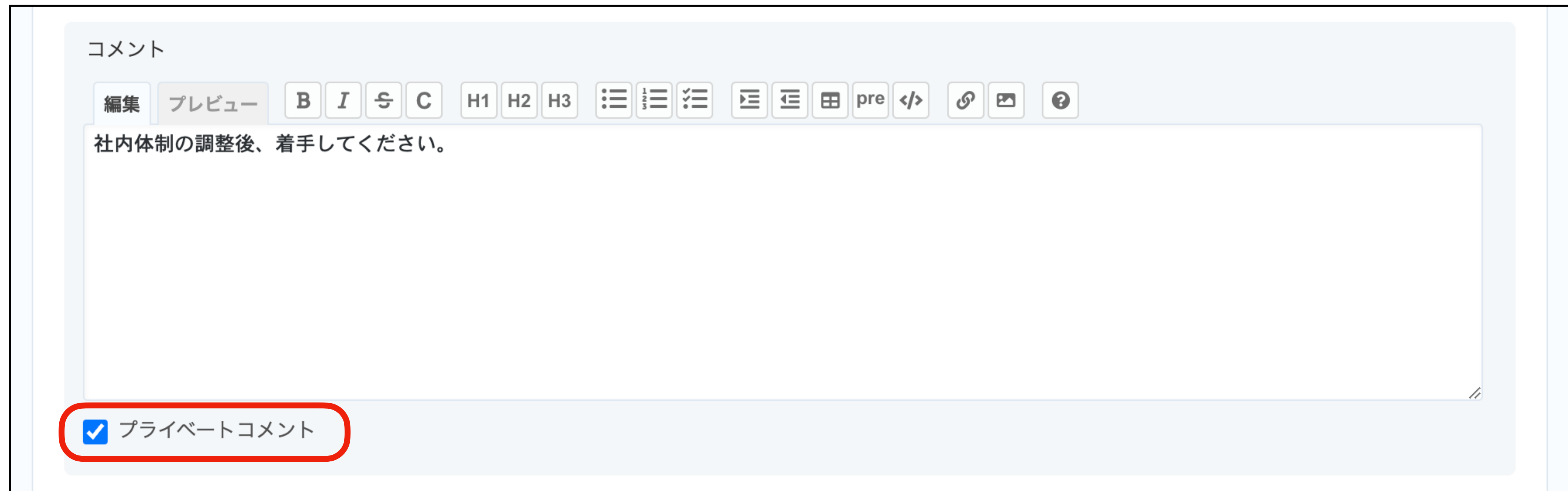
ウォッチ

...

8. コメント単位でのアクセス制御④

操作手順

コメント入力欄の左下「プライベートコメント」にチェックを入れる



The screenshot shows a comment input interface. At the top, there's a 'コメント' (Comment) header. Below it are two tabs: '編集' (Edit) and 'プレビュー' (Preview). A rich text toolbar follows, containing buttons for bold (B), italic (I), strikethrough (ABC), link (C), heading (H1, H2, H3), list (bulleted, numbered, toggle), indent, outdent, table, code (pre), HTML tags (</>), link, image, and help (?). The main text area contains the placeholder text '社内体制の調整後、着手してください。' (After adjusting the internal system, please get started.). At the bottom left, the 'プライベートコメント' (Private Comment) checkbox is checked and highlighted with a red rounded rectangle.

8. コメント単位でのアクセス制御⑤

プライベートコメントを閲覧できる条件

- ・ ロール設定→チケットトラッキング→「プライベートコメントの閲覧」がON

- ・ プロジェクトに参加しているメンバー

注意点

- ・ **自分だけ**にコメントが見える機能**ではない**

ロール » 管理者

名称 * 管理者

このロールのユーザーに ☒ チケットを割り当て可能

✓ ガントチャート

- ☒ ガントチャートの閲覧

✓ チケットトラッキング

☒ チケットの閲覧	☒ チケットの追加
☒ 自分が追加したチケットの編集	☒ チケットのコピー
☒ 子チケットの管理	☒ チケットのプライベート設定
☒ コメントの追加	☒ コメントの編集
☒ プライベートコメントの閲覧	☒ コメントのプライベート設定
☒ ウォッチャー一覧の閲覧	☒ ウォッチャーの追加
☒ チケットのインポート	☒ チケットのカテゴリの管理

アクセス制御とセキュリティ

1. 認証を必須にする
2. プロジェクトを非公開にする
3. システム管理者権限を付与するユーザーを限定する
4. 社外メンバー用のロールを作成する
5. プロジェクト単位でのアクセス制御
6. トラッカー単位でのアクセス制御
7. チケット単位でのアクセス制御
8. コメント単位でのアクセス制御
9. フィールド単位でのアクセス制御
10. 二要素認証
11. ログインパスワードの安全性を高める設定
12. IPアドレスフィルター

※書籍「入門Redmine 第6版」の「Chapter 16 アクセス制御とセキュリティ」の各章に対応しています。

9. フィールド単位でのアクセス制御①

利用シーンの例

- ・ 顧客番号をチケットに付与して検索できるようにしたいが、取引先に顧客番号が見えてほしくない

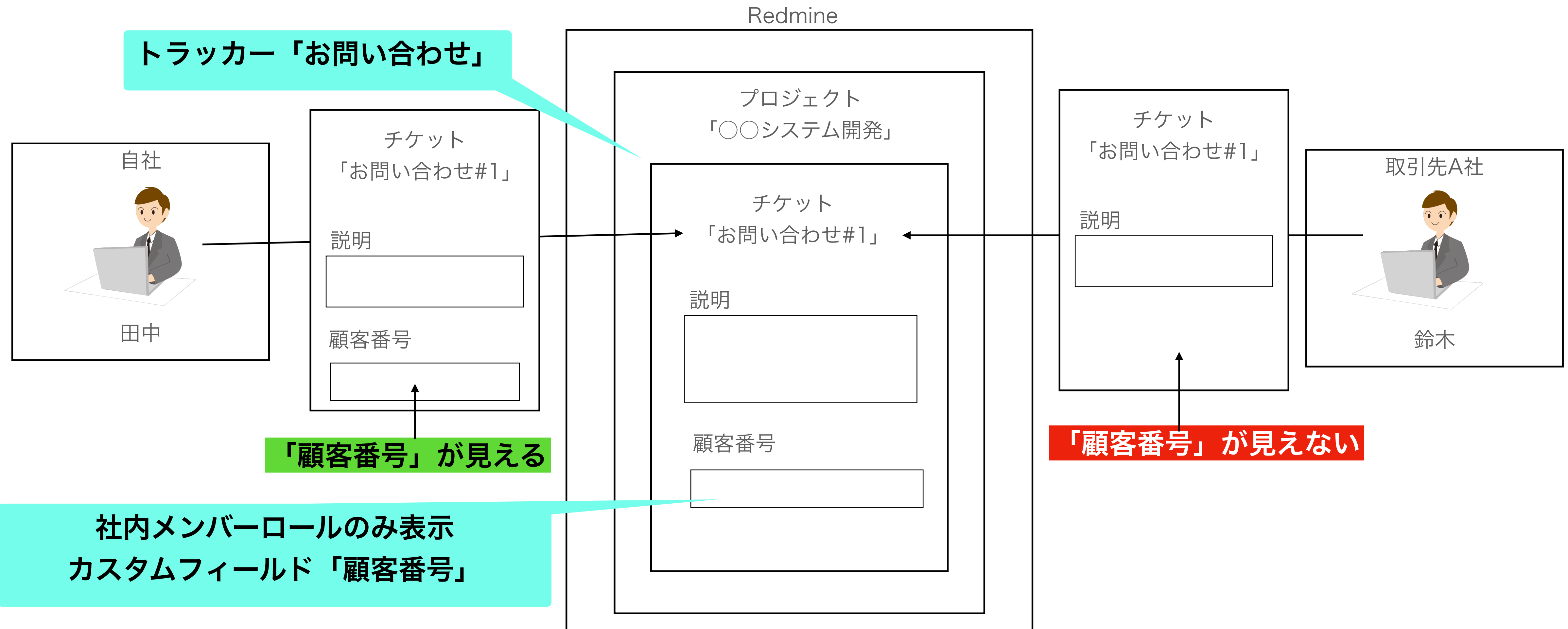
9. フィールド単位でのアクセス制御②

特徴

- ・ 社外と共有する情報の中に、見られたくない情報を追加できる
- ・ 任意のデータ形式が利用できる

9. フィールド単位でのアクセス制御③

イメージ図



9. フィールド単位でのアクセス制御④

表示例

権限があるメンバーには表示される

権限がないメンバーには表示されない

お問い合わせ #42 未完了

ユーザー作成画面で表示がおかしい
 田中 昭雄 さんが [2023/04/12 07:11] 2分 前に追加. [2023/04/12 07:14] 1分未満 前に更新.

ステータス:	新規	開始日:
優先度:	通常	期日:
担当者:	田中 昭雄	進捗率:
		予定工数:

顧客番号: A123456

お問い合わせ #42 未完了

ユーザー作成画面で表示がおかしい
 田中 昭雄 さんが [2023/04/12 07:11] 3分 前に追加. [2023/04/12 07:14] 1分 前に更新.

ステータス:	新規	開始日:
優先度:	通常	期日:
担当者:	田中 昭雄	進捗率:
		予定工数:

9. フィールド単位でのアクセス制御⑤

設定手順

カスタムフィールド » チケット » 顧客番号

形式 テキスト
名称 * 顧客番号
説明
最短 - 最大長
正規表現
例) ^[A-Z0-9]+\$
テキスト書式
デフォルト値
値に設定するリンクURL

必須
フィルタとして使用
検索対象

表示
☐ すべてのユーザー
☒ 次のロールのみ:
☒ マネージャー
☒ 開発者
☒ スタッフ
☐ 社外メンバー

☒ トラッカー
☐ タスク ☒ お問い合わせ ☐ 社内調整

☒ プロジェクト
全プロジェクト向け
☒ A社
☒ B社
☐ 新製品紹介セミナー開催

表示を許可するロールにチェックを入れる

このフィールドの使用を許可するトラッカーに
チェックを入れる

このフィールドの使用を許可するプロジェクトに
チェックを入れる

アクセス制御とセキュリティ

1. 認証を必須にする
2. プロジェクトを非公開にする
3. システム管理者権限を付与するユーザーを限定する
4. 社外メンバー用のロールを作成する
5. プロジェクト単位でのアクセス制御
6. トラッカー単位でのアクセス制御
7. チケット単位でのアクセス制御
8. コメント単位でのアクセス制御
9. フィールド単位でのアクセス制御
10. 二要素認証
11. ログインパスワードの安全性を高める設定
12. IPアドレスフィルター

※書籍「入門Redmine 第6版」の「Chapter 16 アクセス制御とセキュリティ」の各章に対応しています。

10. 二要素認証



- アクセス制御の方式とは別に、Redmineにログインする方法によってアクセスを制限する設定がいくつかあります。その中に、ワンタイムパスワードによる二要素認証があります。
- 二要素認証の設定手順の詳細は、書籍の「16.10 二要素認証」またはRedmine.JPの記事をご覧ください。

Redmine.JP > ドキュメント > 二要素認証

https://redmine.jp/tech_note/two-factor-authentication/

アクセス制御とセキュリティ

1. 認証を必須にする
2. プロジェクトを非公開にする
3. システム管理者権限を付与するユーザーを限定する
4. 社外メンバー用のロールを作成する
5. プロジェクト単位でのアクセス制御
6. トラッカー単位でのアクセス制御
7. チケット単位でのアクセス制御
8. コメント単位でのアクセス制御
9. フィールド単位でのアクセス制御
10. 二要素認証
11. ログインパスワードの安全性を高める設定
12. IPアドレスフィルター

※書籍「入門Redmine 第6版」の「Chapter 16 アクセス制御とセキュリティ」の各章に対応しています。

11. ログインパスワードの安全性を高める設定①

- Redmineには、ログインパスワードの安全性を高めるための設定項目があります。
- パスワードの最低必要文字数
- パスワードの必須文字種別



設定

全般 表示 認証 API プロジェクト ユーザー チケットトラッキング 時間管理 ファイル メール通知 受信メール リポジトリ

認証が必要

認証を必須としない場合、公開プロジェクトとその中の情報にはネットワーク上の誰もがアクセスできます。[匿名ユーザーの権限を編集](#)できます。

自動ログイン

ユーザーによるアカウント登録

アカウント登録画面でカスタムフィールドを表示 ☒

パスワードの最低必要文字数

パスワードの必須文字種別 ☒ 大文字 ☒ 小文字 ☒ 数字 ☒ 記号

パスワードの有効期限

パスワード再設定機能の使用を許可 ☒

11. ログインパスワードの安全性を高める設定②

パスワードの最低必要文字数

- ・ 指定した文字数より短いパスワードに設定することができなくなります。
- ・ デフォルトは8文字です。
- ・ パスワードの最低必要文字数を変更する前に設定済みのパスワードはそのまま使えます。次回パスワードを発行するときや変更するときから適用されます。

パスワード変更

!

・ パスワード は8文字以上で入力してください

現在のパスワード *

新しいパスワード *

最低8文字の長さが必要です。

パスワードの確認 *

適用

11. ログインパスワードの安全性を高める設定③

パスワードの必須文字種別

- ・ 指定した文字種別の文字を含まないパスワードに設定することができなくなります。
- ・ パスワードの必須文字種別を変更する前に設定済みのパスワードはそのまま使えます。次回パスワードを発行するときや変更するときから適用されます。

パスワード変更

❗

- ・ パスワード は大文字 (A-Z) を含む必要があります
- ・ パスワード は数字 (0-9) を含む必要があります
- ・ パスワード は記号 (!, \$, %, ...) を含む必要があります

現在のパスワード *

新しいパスワード *

最低8文字の長さが必要です。
大文字, 小文字, 数字, 記号を含む必要があります。

パスワードの確認 *

適用

アクセス制御とセキュリティ

1. 認証を必須にする
2. プロジェクトを非公開にする
3. システム管理者権限を付与するユーザーを限定する
4. 社外メンバー用のロールを作成する
5. プロジェクト単位でのアクセス制御
6. トラッカー単位でのアクセス制御
7. チケット単位でのアクセス制御
8. コメント単位でのアクセス制御
9. フィールド単位でのアクセス制御
10. 二要素認証
11. ログインパスワードの安全性を高める設定
12. IPアドレスフィルター

※書籍「入門Redmine 第6版」の「Chapter 16 アクセス制御とセキュリティ」の各章に対応しています。

12. IPアドレスフィルター

- Redmineへのアクセスを接続元IPアドレスで制限する機能を追加するプラグイン「IPアドレスフィルター」があります。
- 「アクセス許可IPアドレス」にIPアドレスを登録すると、登録したIPアドレスからのみRedmineにアクセスできるようになります。

IPアドレスフィルター

指定したIPアドレスからのみアクセスできるよう制限します。アクセス許可IPアドレスが指定されていない場合はどこからでもアクセスできます。

登録可能なIPアドレスの形式例:
198.51.100.10 (単独のIPアドレス), **192.0.2.0/28** (CIDR記法によるアドレスブロック), **192.0.2.0/255.255.255.240** (サブネットマスク指定によるアドレスブロック)

アクセス許可IPアドレス

192.168.1.1
192.168.2.0/24
10.0.0.0/255.255.0.0

(1行ごとに書くことで)複数の値を設定できます。
より後ろの文字はコメントとして認識されます。
(0 件 / 最大 100 件)

保存

IPアドレスフィルターのWebページ

<https://www.farend.co.jp/redmine/opensource/ip-filter/>

まとめ

アクセス制御とセキュリティ

1. 認証を必須にする
2. プロジェクトを非公開にする
3. システム管理者権限を付与するユーザーを限定する
4. 社外メンバー用のロールを作成する
5. プロジェクト単位でのアクセス制御
6. トラッカー単位でのアクセス制御
7. チケット単位でのアクセス制御
8. コメント単位でのアクセス制御
9. フィールド単位でのアクセス制御
10. 二要素認証
11. ログインパスワードの安全性を高める設定
12. IPアドレスフィルター

※書籍「入門Redmine 第6版」の「Chapter 16 アクセス制御とセキュリティ」の各章に対応しています。

Redmine.JP > ドキュメント > より活用するための情報

社外メンバーとRedmineを使うためのアクセス制御

https://redmine.jp/tech_note/access-control-with-external-member/

ご清聴ありがとうございました